

## 学校長あいさつ

平成29年4月6日

小松市立松陽中学校長 谷口 克也

心新たに、本年度赴任しました学校長の谷口克也です。新年度を迎えるにあたって、皆様にご挨拶をしたいと思います。

本校の学校目標は、「温かな人間関係の中で、生き生きと自主的に活動する生徒の育成」です。

学校行事等の様々な体験活動を通して、生徒達が感動体験をし、社会を生きていくために必要な、協調性や社会性を身に付ける場面として位置づけていきたいと考えています。また、学級や部活動でも、生徒が中心となり、現状や課題をしっかりと把握し、生徒自身が様々な問題を解決する工夫を生徒自身が考え、よりよい活動を模索する仕掛けをしていきたいと考えています。

学校は生徒が成長する場であるという考えが基本です。生徒自身が自主的・創造的に学校の場で支え合いながら成長していけるよう、教職員一同努力していきます。どうかご支援よろしくお願ひします。

以下に、学校長として、本年度の入学式に、生徒に対してお話しした式辞を掲載します。本校の学校運営のコンセプトが記載されていますので、ご一読をお願いします。

### 式 辞

新入生の皆さん、松陽中学校へようこそ。関東では桜満開の知らせが届いています。本校にも温かい春を実感できる春風が吹いています。温かい春風と共に、入学される皆さんを心から歓迎したいと思います。

本日は、本校入学式を開催するにあたり、ご公務ご多忙の中、多数のご来賓にご臨席賜り、心より御礼申し上げます。また、多くの地域の方、保護者のみなさまにご参列いただきまして、平成二十九年度小松市立松陽中学校入学式を挙げていきますことに対しまして、教職員を代表しまして、心より御礼申し上げます。

さて、新入生の皆さん、中学生生活を始めるにあたり、大切にしたいことを今から話をします。この入学式が、これから始まる中学校生活の最初の「授業」です。しっかり聞いて下さい。

本校の校歌の一題目にこのようなフレーズがあります。舞台の左上を見てください。「吹き通う民主の風に、歌わん進取の若き歌」。私はこのフレーズが大好きです。「民主」と「進取」という言葉が大好きです。「民主」とは国民が主役という意味です。すなわち、学校では皆さん生徒が主役だという意味です。「進取」とは、自ら進んで物事に取り組むという意味です。つまり、学校では、君たちが主役となり、自分自身を高めるために、君たち自身が、一生懸命努力して、毎日毎日着実に成長し、新しい自分を発見する。そして、もっと努力し、もっともっと大きく成長しましょ

う、という願いを込めて、校歌に歌われているのです。

何に努力するか、一番目は、「勉強」です。教科の勉強だけではなく、学校で行う全ての事が勉強です。人にやらされるのではなく、好奇心や興味を持って学ぶ。友達と切磋琢磨して学ぶ。そして、学んだことをみんなで共有して分かち合う。そんな学びをして下さい。

二番目には、大人になるための準備です。学校では、たくさんの人と係わり、集団の中でたくさんの体験をします。学校行事・部活動・職場体験など、そこでは社会で生きる時に必要なルールやきまり、我慢強さ、集団の中で果たす自分の役割、人間関係の持ち方などを体験します。辛いときもあるでしょうが、辛いときこそ「仲間と共に支え合って頑張ること」の大切さを学べるのです。

三番目は、強い身体と豊かな心を身につけることです。とにかく規則正しい生活をして、遅刻しないで学校に来て下さい。決まった時間に起きて、朝食をとる、決まった時間に勉強して、決まった時間に寝る。そして、部活動や様々な活動で体を鍛える。そのことで、将来社会に役立つために必要な強い身体が備わります。規則正しい生活をするのは簡単なようで、一番大変なことです。是非実践して下さい。

以上、3つのことを「民主」と「進取」の精神で、コツコツと毎日努力して下さい。

私たち教職員は、君たちの成長のために、君たちと共に、頑張ることをお約束します。学校では、先日の職員会議で、「生徒が主役の学校づくり」「温かな学校づくり」を目標に定め、生徒と教職員が心をつなげて、頑張ることを意思統一しました。皆さん、共に頑張りましょう。

最後になりますが、保護者のみなさま、本日はおめでとうございます。お子様の中学校入学に対しまして、多くの不安と希望をお持ちのことと思います。学校は、子どもが大人へと成長のために必要不可欠なものであると、私は思っています。また、その成長のために、子どもは、学校という集団の中で、たくさんの失敗とたくさんの成功を経験しなければならないとも思っています。私たち教職員一同、誠心誠意、一丸となって、子どもたちの失敗と成功を支えていく所存です。そのためには、お子様を真ん中に据えて、学校と家庭が常に協力していかなければなりません。保護者の皆様方には、松陽中学校に対しまして、忌憚のないご意見をいただきますと共に、多大なるお力添えをいただきますことをお願いいたします。保護者のみなさまにとってかけがえのないお子様に対しまして、教職員一同全力でご指導させていただきますことをお誓い申し上げまして、式辞といたします。

平成二十九年四月六日

小松市立松陽中学校長  
谷口 克也